

**製品名: Mob3B ウサギポリクローナル抗体****カタログ番号: APRab14016**

研究使用のみ

**概要**

説明	ウサギポリクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,ICC/IF,ELISA
反応性	ヒト、マウス
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	ポリクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50% グリセロール、0.5% 保護タンパク質、0.02% 新タイプ防腐剤 N を含む PBS 液。
精製	アフィニティー精製

**応用**

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,IHC 1:100-1:300,ICC/IF 1:50-1:200,ELISA 1:5000-1:10000
分子量	23kDa

**抗原情報**

遺伝子名	MOB3B
別名	MOB3B; MOBKL2B; MOB kinase activator 3B; Mob1 homolog 2b; Mps one binder kinase activator-like 2B
遺伝子 ID	79817.0
SwissProt ID	Q86TA1
免疫原	抗血清はヒト MOBKL2B 由来の合成ペプチドに対して作製された。アミノ酸範囲: 71-120

**背景**

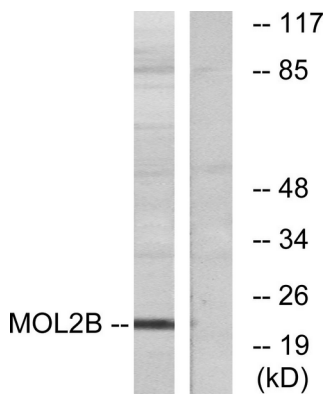
この遺伝子によってコードされるタンパク質は、酵母 Mob1 タンパク質と相同性を示す。酵母 Mob1 は、紡錘体複製および有糸分裂

チェックポイント制御に必須のタンパク質キナーゼである Mps1p に結合し、インターフェロン  $\kappa$  前駆体 (IFNK) 遺伝子とは逆鎖に位置する。[RefSeq 提供、2008 年 7 月]機能: キナーゼの活性を制御する可能性がある。類似性: MOB1/phocein ファミリーに属する。

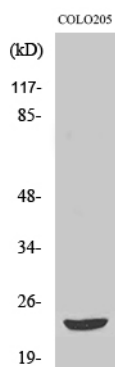
## 研究分野

-

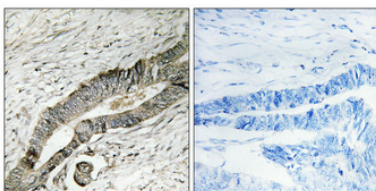
## 画像データ



MOBKL2B 抗体を用いた COLO 細胞ライセートのウェスタンブロット解析。右レーンは合成ペプチドでブロッキングされている。



Mob3B ポリクローナル抗体を用いた様々な細胞のウェスタンブロット解析



パラフィン包埋ヒト大腸癌の免疫組織化学染色。抗体は 1:100 (4°C、一晚) に希釈した。抗原賦活化には、高圧高温トリス EDTA (pH8.0) を使用した。抗体から得られたネガティブコントロール (右) は、免疫原ペプチドで前処理した。